

平成27年 4月24日

第 2 号 苦小牧市立苫小牧東小学校

ホームページURL < http://www.citv.tomakomai.hokkaido. jp/gakko/tomahigashi-es/index.html>

111  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 思 心 進 身 11  $\lambda$ B で は ŋ 学 あ ž 陽 健 る カュ 康 あ が やく た 明 た る カン 11 11 子 子

ハ

0

## いまこそ「たくましさ」を

校長 寺田 洋子

始業式と入学式を終えた子どもたちの明るく元気よい声が響くな か、新学期がスタートしました。

今年度も、「笑顔と細やかさ」を持って指導に当たり、子どもの学 校生活の中で「わかった、できた、やってみよう」という達成感を引き 出せるように、職員一同が心を一つにして励んで参りたいと思いま す。

本校の教育目標には、【東小の子は太陽の子】

進んで学ぶかがやく子・思いやりあるあたたかい子・心身ともに健 康な明るい子を掲げております。

この目標の中には、学ぶことはもちろんのこと、「やさしさ」と「たくま しさ」も重視させております。「やさしさ」とは、言うまでもなく友だちや 家族のために役立つ人になってほしいことであり、友だちのよいところ をたくさん見つけ、お互いの良さや違いを認め合うことを大切にでき ることです。

そして、「たくましい」となると、元気に学校へ来る・張り切って勉強 する・みんなと仲良く遊ぶ・もりもり食べる・しっかり掃除をする・・・・な どそうしたことをきちんとできる体と心を育てることです。苦手なことが あっても「いやだ」とか「だめだ」とか言わないで、我慢してやり抜く力 と言っていいでしょう。

学校は、子どもたちにとって「楽しい場所」であることが望ましいわけ ですが、それと同時に「歯を食いしばって頑張るところ」であることも 必要です。子どもたちが将来生活していく実生活を考えたとき、その 両面があって力となっていくと思います。「泣いて家へ帰る日」がある としたら、そのとき、どう関わっていくかが私たち職員や親の役目だと 思います。

今年も一人一人のお子さんのたくましい 成長のために、学校へのお力添えを改め ましてお願いいたします。



## | 平成27年度学 校 経 営 の重点

<主な具体的事項>

- ○子どもたちにしっかりとした学力 を身につけるために、授業作りを 研究します
- ○教師の力を伸ばす研修に力 を入れ成果を他校の先生達 に見ていただきます
- ○道徳教育の充実と読書活動 を推進し、豊かな心の育成と 温かい人間関係をつくります
- ○体力作りを日常化とし、早寝早 起き朝ご飯の奨励、規則正しい 生活を推奨します
- ○いじめの早期発見、悩みごとの 相談体制を整え、子どもたちの 困り感に学校全体で関わります
- ○安全・安心な学校体制づくり に努めます
- ○地域に開かれ・学校・家庭・ 地域社会の連携を密接にし た信頼・協力関係を図ります

<経営のキーワード・・・

つながる>\*\*\* 本校の教育目標の具体化を図 る、大切にしている

## 3 つの「あ」の合い言葉を

紹介します

いつでも どこでも だれにも あいさつ〈心の通う明るい挨拶〉 あんぜん〈心がける安全行動〉 ありがとう〈心のこもった感謝〉

朝の登校指導ありがとうございます